

## お知らせ

### 長良川河口堰では洪水を安全に流下させるゲート全開操作を終了 ～塩水遡上を防止し安定取水確保のため通常操作に切り替え～

1. 概要 長良川河口堰では、低気圧の影響による洪水を安全に流下させるため、3月21日（日）22時22分にゲートを全開にしました。その後、堰地点流量が全開操作の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、3月22日（月）5時58分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 83mm（3月20日17時から3月21日21時）  
堰最大流入量 : 毎秒約960立方メートル（3月22日0時50分）  
全開操作開始時刻 : 3月21日22時22分  
全開操作終了時刻 : 3月22日 5時58分  
全開操作継続時間 : 7時間36分

※上記の流量は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降179回目であり、本年においては1回目となります。なお、令和2年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約7回です。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。
4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所

管理課長 川下（かわした） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰 検索



過去の管理  
情報及び全  
開時動画→



長良川河口堰  
のゲート操作→





ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）  
3月22日 8時撮影

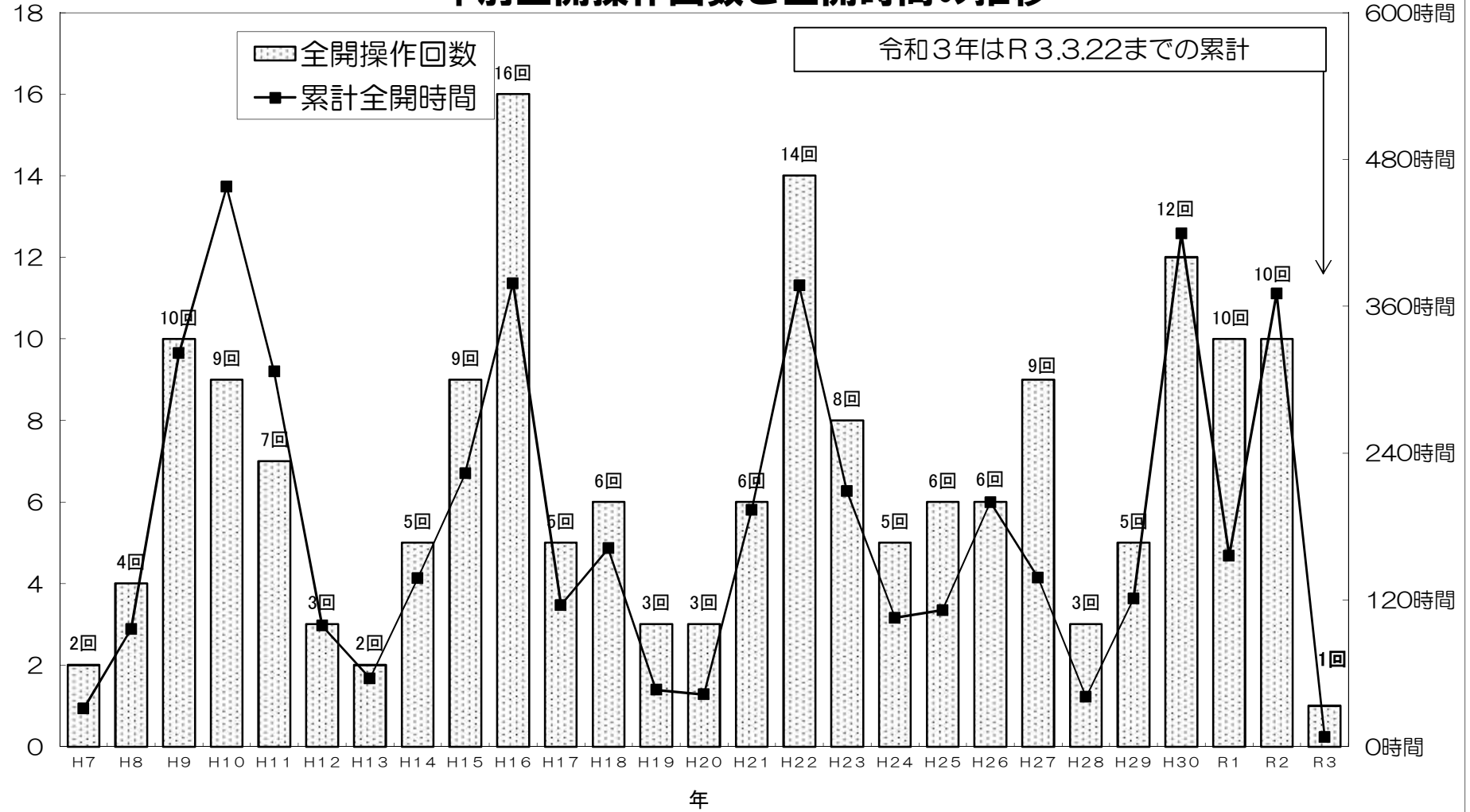


ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）  
3月22日 8時撮影

### 長良川河口堰における管理移行後の 年別全開操作回数と全開時間の推移

【回数】

【全開時間】



※R3.3.22までの全開操作回数: **179回**  
※累計全開時間: 4921時間 44分

長良川河口堰と堰上流取水地点との関係（堰上流10kmの範囲）

（参考資料1）

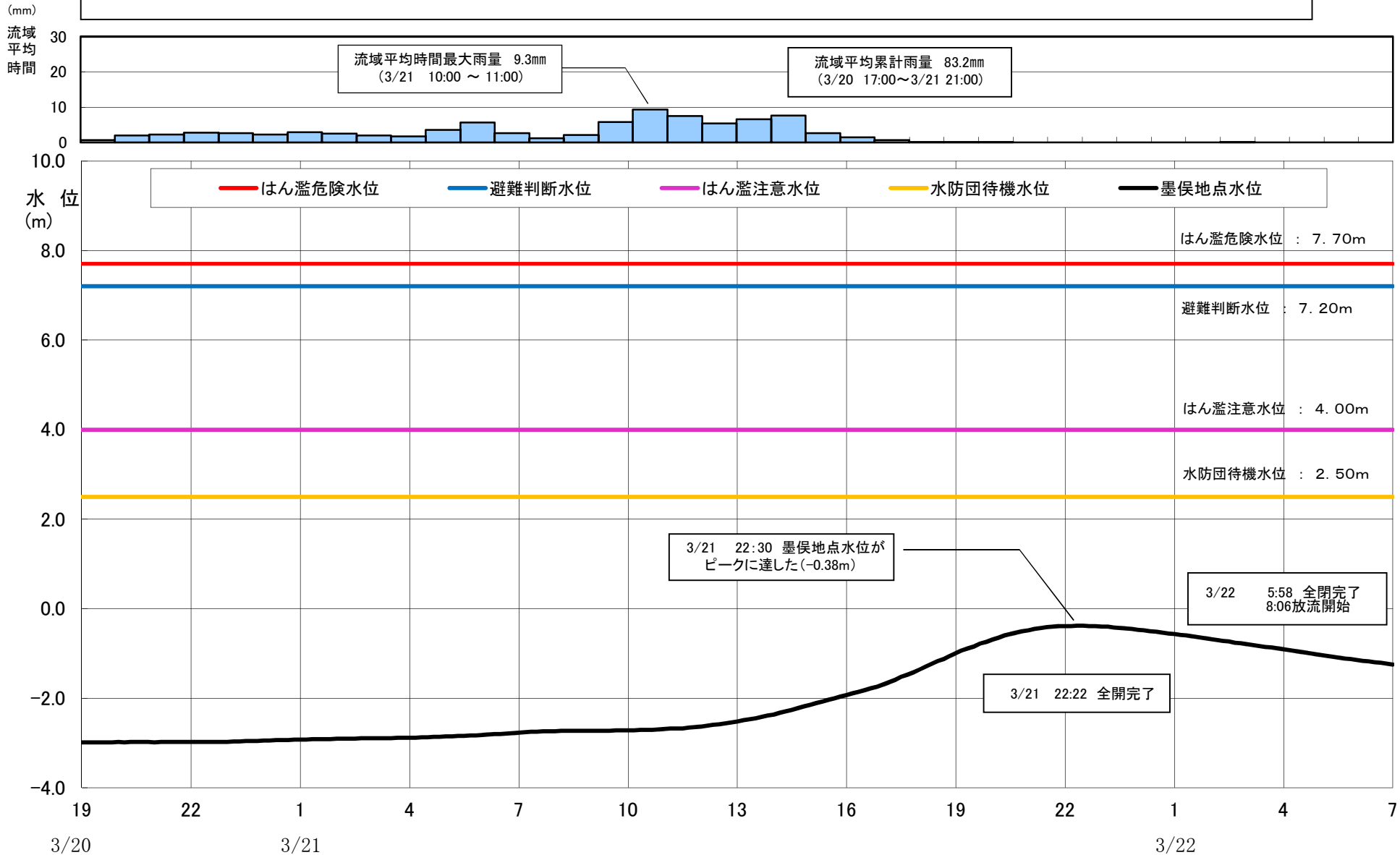


長良川河口堰によって堰上流水域が淡水化され、新たに水道用水、工業用水の水が利用できるようになりました。また、かんがい用水、工業用水（既得）などの既得用水についても、安定した取水が可能となっています。

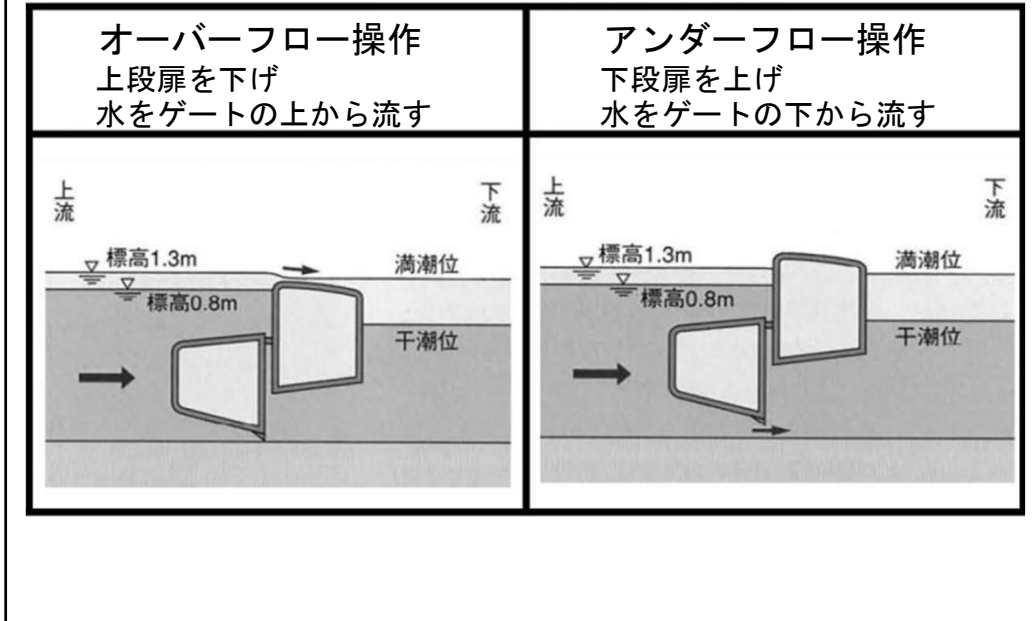


2021.03.21 堰上流基準地点(墨俣地点)の河川水位

○長良川流域平均雨量 累計雨量 83mm (3月20日 17時~3月21日21時)  
 ○墨俣地点水位 最高水位 -0.38m (3月21日 22:30) (T.P. +3.84m)



## ゲート操作状況



## ゲート操作状況

